

横芝光町人口ビジョン（案）及び横芝光町まち・ひと・しごと創生総合戦略（案） パブリックコメントの実施結果について

横芝光町人口ビジョン（案）及び横芝光町まち・ひと・しごと創生総合戦略（案）について、町民の皆様からのご意見を参考とさせていただくため、パブリックコメントを実施しました。その結果については、以下のとおりです。

1. 意見募集期間 平成27年10月1日（木）から平成27年10月10日（土）
2. 意見の提出状況 意見提出者2名
3. 提出された意見と町の考え方(趣旨を損なわない範囲で意見を要約させて頂きました)

整理番号	御意見等の概要	町の考え方
1	<p>基幹産業である農業の衰退は是が非でもくい止める必要があります。我が組織でも農業後継者育成のため新規就農者を育成しておりますが、いくつかの課題があります。</p> <p>1. 東京で「農業人フェア」へ参加し募集しており、遠方の方が研修するために宿泊先が必要で、空き家等の情報提供。</p>	<p>空き家については、町の安心安全面からも適正な管理が求められていることから、今後、空き家の全棟把握を実施します。その後に（仮称）空き家対策等基本計画を策定し町が取り組むべき方向を決定するため、すぐに空き家情報を提供することはできませんが、当町へ移住を希望する人への相談に応じるため、平成28年度中に（仮称）移住定住総合サポートセンターの開設を予定しています。</p> <p>農業移住者に対する相談体制についても、今後検討していきます。</p>
	<p>2. 農業を始めるにあたり、離農者からの農器具類の提供。</p>	<p>新規就農者の育成は、町の農業を振興するうえで大きな課題です。</p> <p>したがって、新規就農に対する支援事業についても、今後充実していきます。</p>
	<p>3. 居住地となる地区周辺の農地提供。</p>	<p>農地提供については、農地中間管理事業を積極的に活用していただくことで、農業者と農地のマッチングが図られるよう、今後も積極的に推進していきます。</p>

	<p>4. 規模拡大するために働き手が必要だが見つからないので広報に求人募集があると良い。</p>	<p>今後、町内の求人情報に特化した就職支援窓口を設置し、就職相談会の開催や、求人と求職のマッチングを行うなど、町内雇用の促進を図ってまいります。</p>
<p>2</p>	<p>町の人口増加を目指すために若い世代を呼び込むことが重要だと思えます。</p> <p>東陽病院に産婦人科・小児科を導入し、近隣にはない子育て世代をターゲットとした病院へと改革することを提案します。</p> <p>分娩を取り扱う産院が激減し、産みたくても産みづらい環境になっているためです。</p> <p>また、出産後、母親が体調を崩した時、子供を連れて通院できるよう、託児所を併設するなど、近隣にない子育て世代をターゲットとした病院は、町の魅力としてアピールできると思えます。</p>	<p>東陽病院の医師の確保につきましては、千葉大学をはじめ、県などへ派遣をお願いしておりますが、大学の医局に在籍する医師が減少し、関連病院への派遣が困難になっています。</p> <p>また、産科、小児科については高いリスクを伴う診療科であり、医師の確保は、よりいっそう厳しい状況にあります。</p> <p>少子高齢化時代を迎え、これから子供を産み、育てる世代に安心感を与える施策として「産婦人科」「小児科」の導入は非常に重要なことであると認識していますが、現時点では地域医療の重要性から内科医師の確保を最優先課題として取り組んでいるところであります。</p>